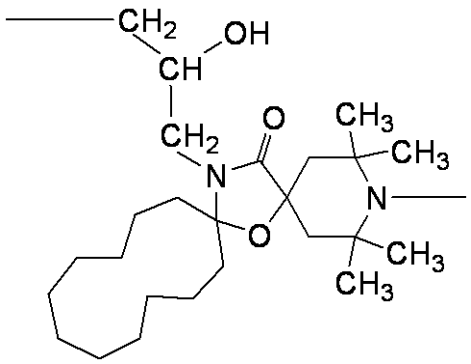
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

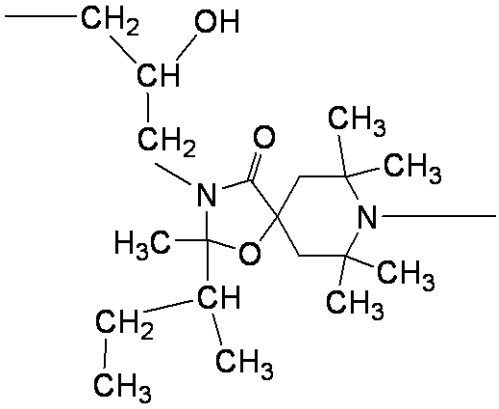
【公開番号】特開2009-139468(P2009-139468A)
【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)
【年通号数】公開・登録公報2009-025
【出願番号】特願2007-313427(P2007-313427)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　9/113　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　9/10　３６１
Ｇ０３Ｇ　9/10　３５１
Ｇ０３Ｇ　9/10　３５２
Ｇ０３Ｇ　9/10　３５４
Ｇ０３Ｇ　15/08　５０１Ｄ
Ｇ０３Ｇ　15/08　５０７Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成22年12月1日(2010.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
磁性体コア粒子に樹脂被覆層を設けた磁性キャリアにおいて、
前記樹脂被覆層が、少なくとも下記（Ａ）～（Ｃ）で示される構造を有するアミン化合物の群より選ばれるアミン化合物を含有する樹脂組成物よりなることを特徴とする磁性キャリア。

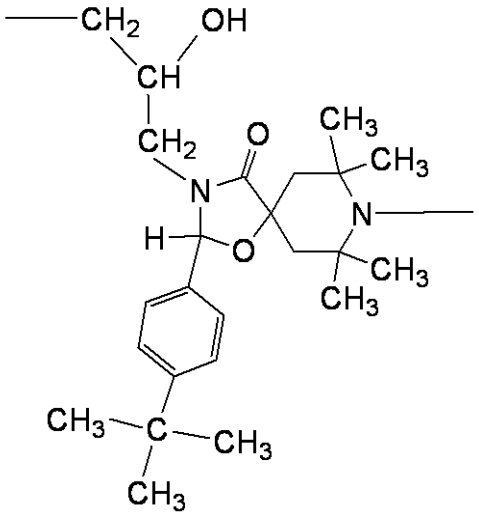
【化１】



(A)



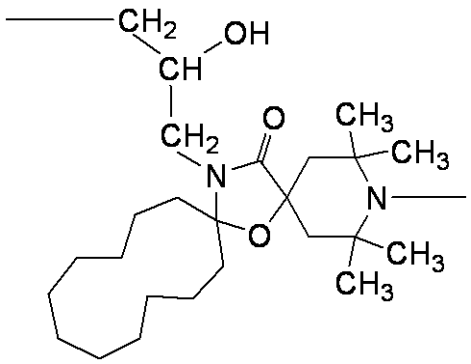
(B)



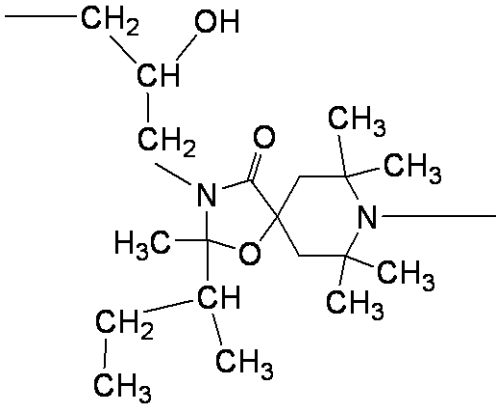
(C)

【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】
基体表面に樹脂被覆層を設けた現像剤担持体において、
前記樹脂被覆層が、少なくとも下記（Ａ）～（Ｃ）で示される構造を有するアミン化合物の群より選ばれるアミン化合物を含有する樹脂組成物よりなることを特徴とする現像剤担持体。

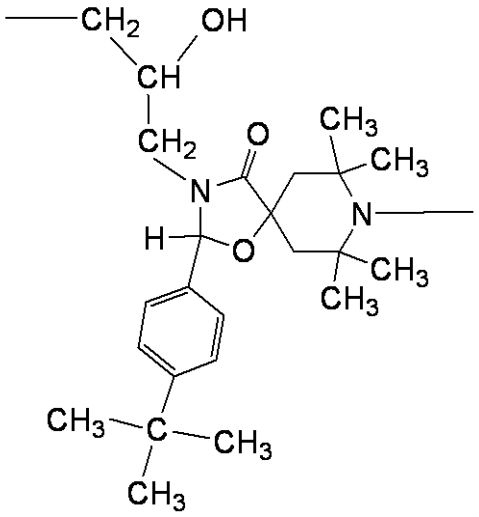
【化３】



(A)



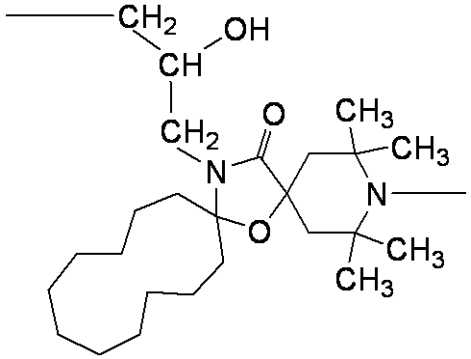
(B)



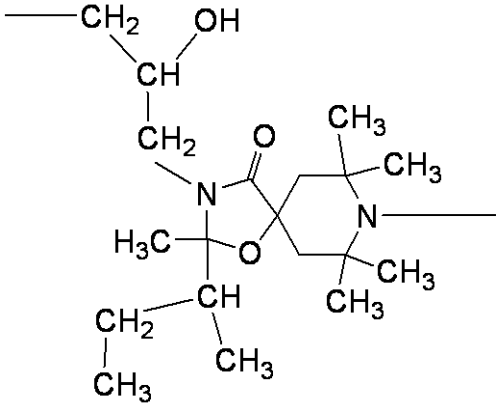
(C)

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
即ち、本発明は、少なくとも下記（Ａ）～（Ｃ）で示される構造を有するアミン化合物の群より選ばれるアミン化合物を含有する樹脂組成物よりなることを特徴とする磁性キャリアに関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更

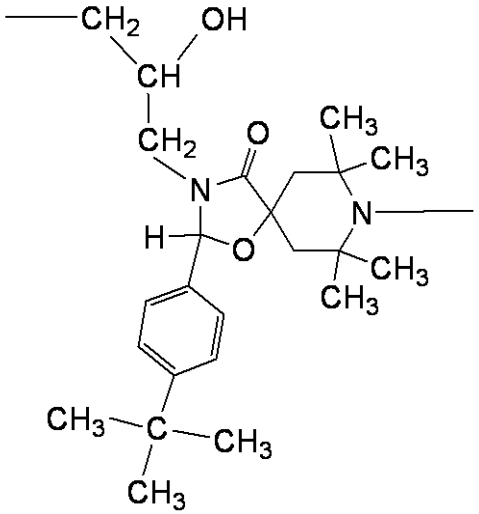
【補正の内容】
【００１４】
【化１】



(A)



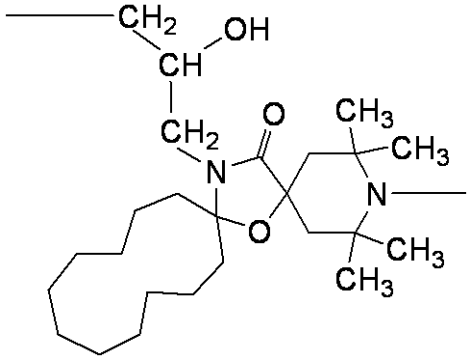
(B)



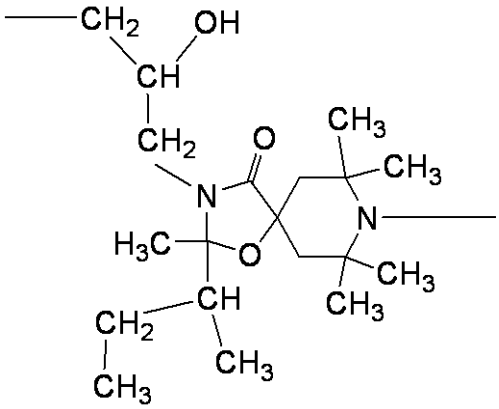
(C)

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
また、本発明は、基体表面に樹脂被覆層を設けた現像剤担持体において、前記樹脂被覆層が、少なくとも下記（Ａ）～（Ｃ）で示される構造を有するアミン化合物の群より選ばれるアミン化合物を含有する樹脂組成物よりなることを特徴とする現像剤担持体に関する。
【手続補正６】

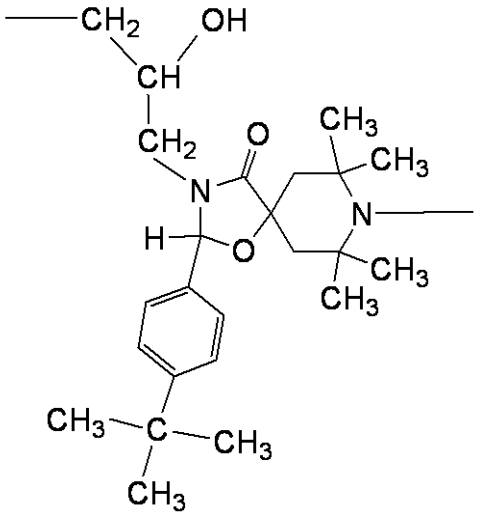
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２０】
【化３】



(A)



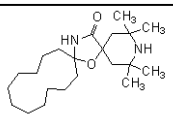
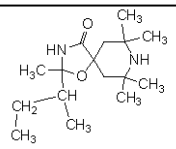
(B)



(C)

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０５】

【表１】

	R_1,R_2,R_3,R_4	R_5	R_6	R_7	原料アミン	原料アミン 構造式
アミン組成物A	$-CH_3$	$-(CH_2)_{11}-$		$-CH_2-CH(OH)CH_2-$	アミンA	
アミン組成物B	$-CH_3$	$-CH_3$	$-CH(CH_3)-CH_2-CH_3$	$-CH_2CH(OH)CH_2-$	アミンB	
アミン組成物C	$-CH_3$	$-H$	$-C_6H_4C(CH_3)_3$	$-CH_2CH(OH)CH_2-$	アミンC	